



金比良小学校だより NO. 18

「やさしく かしく たくましく」

(ホームページ) <http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>

平成27年12月24日
佐世保市立金比良小学校
TEL 0956-22-8300
(文責 校長 原 源吾)

「安」定した1年でした！ ～皆様のご協力・ご支援に感謝～

「歲月人を待たず」。

平成27年も残すところ、あと1週間となりました。ついこの前「あけまして・・・」とあいさつしたような気がします。時の流れは本当に早いものですね。

さて、今年は、皆様にとってどんな1年だったでしょうか。毎年恒例の「今年の漢字」の1位は「安」。戦後70年の節目の年に可決された安保法案は、国を二分する大きな議論になりました。また、世界各地で発生するテロの恐怖、建築偽装等に不安を覚え、記録的豪雨や大型化した台風など不安定な気候は、今後の不安材料として残りました。残念ながら、安は安でも不安を連想させるできごとが多かったように思います。

そうした中、金比良小学校はどうだったかを考えてみました。まず何よりも、この1年、大きな事故やけがが無く、子どもたち155人全員がそろって新しい1年を迎えられる「安泰」の1年だったことです。当たり前のことかも知れませんが、それに尽きます。また、遠足や運動会、修学旅行等、ほとんどの行事が天候に恵まれ、予定通りに終了しました。英語学習の発表会では、子どもたちの生き生きした表情をたくさんのお客様の前で披露することができ、大成功に終わりました。全体的に、いいことや子どもたちのがんばりがたくさんあった1年であり、まさに「安定した1年」ではなかったかなと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、常に温かいご支援・ご協力をいただき、大変感謝をしております。

1年間本当にお世話になりました。皆様よい年をお迎えください。



転入職員から一言

はじめまして。中里小学校から来ました松野美咲です。何かと不慣れでご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。趣味は、楽器演奏で吹奏楽をしています。

養護助教諭 松野 美咲



表彰おめでとう！

☆ 佐世保市読書活動コンクール 〈感想文の部〉

【努力賞】 4年 松尾 綾女 さん・ 福成 有紗 さん
6年 石田 小百合 さん

〈感想画の部〉【努力賞】

(指定) 1年 尾崎 光優さん・チューズ・リディアさん 2年 副島 悠吾くん 永田 将斗くん
3年 前田 紺乃さん・森宗 琉斗くん 4年 前新 陽太くん
5年 相川 小雪さん・坂口 京平くん 6年 飯田 隼斗くん・飛松 拓実くん
(自由) 1年 松田 大輝くん・工藤 美季さん 4年 溝口 心華さん・立石 日向登くん
5年 濱田 ひなさん・小田 凧紗さん 6年 金丸 葵くん・奥野 夢叶さん

☆ 下村 脩ジュニア科学賞

【奨励賞】 東房 大斗くん(3年) 福浦 拓夢くん(6年)

☆ 長崎県まちづくりの絵コンクール

【奨励賞】 5年 岡部 武尊くん 相川 小雪 さん

☆ 長与高田杯少年ソフトボール大会

3位 神島ボーイズ ※丸数字は学年

(山口 和希くん⑤・岩松 亮汰くん⑤・浦上 恭平くん④・杉崎 聖仁くん③)

☆ 大村親善少年野球大会

3位 大平 海輝くん(5年) 戸尾ファイターズ

☆ 佐世保市アーチェリージュニア大会(ジュニアB級の部)

優勝 相川 小雪さん(5年)

☆ 拳心旗空手道大会(団体組手小学1～3年生混合)

優勝 東房 大斗くん 佐世保尚武館 A

「研究発表会が盛会裏に終了②」

前号の続きです。午後は、研究協議(全体会)と記念講演がありました。研究協議では、参加者から研究の内容や授業等についてたくさんの質問や意見が出され、それに対して本校の職員が答える質疑応答の時間でした。(詳細については省略します。)



そして、研究協議の後は、琉球大学教授の大城賢先生に、「外国語活動の今後の展開～教科化と小中連携を視野に入れて～」という演題で記念講演をしていただきました。

以下、参加者の声を一部紹介します。(アンケートより)



研究主題「楽しく学ぶ英語教育の創造」を見事に実践された発表でした。コミュニケーションを英語で堂々と笑顔でとる子どもたち、市内の公立小学校とは思えないほどでした。

子どもたちの雰囲気がよく、とても和やかでコミュニケーション力が高かった。また、どの授業も活動が工夫されていて、よい取り組みでした。授業の過程や振り返りもどの学年も共通だったので子どもたちも先生方も全校、全員で取り組んでいることがよくわかりました。

英語科の導入についてはまだまだ不安材料が多々ありますが、本校の取組を拝見し、少し先が見えた気がします。今後も、いろいろなヒントを発信していただければと思います。

低学年でも英語に親しみ、双方向の会話が成立しているのがすごいと思った。先生方も積極的に英語で指示されていたのもすごいと思った。英語への興味関心が子供達は高く、よく学んだことを吸収していると思う。楽しんで英語学習に取り組んでいる子ども達の姿を見て、参観している私も楽しくなりました。

全学年授業というのが素晴らしいと思いました。1年生から慣れ親しんでいけば、6年間で身につく英語力はものすごく高いだろうなあと思いました。どの学年も学級経営が素晴らしいなあと感じました。お世話をされていたPTAの方々の対応も素晴らしかったです。



大城 賢先生

子どもたちのはつらつとしたあたたかい雰囲気のもとにあるものが、わかった気がします。「外国語活動」という言葉に対する偏見のようなものを捨てようと思いました。さっそく明日から教室の中で英語でのコミュニケーションをとろうと思います。

